環境的に持続可能な交通（EST）モデル事業

◇ 環境的に持続可能な交通の実現を目指す先導的な地域を募集し、関係省庁、関係部局の連携により集中的に支援
◇ モデル事業には、環境目標の設定・検証、取組効果の持続性の確保を求め、環境の観点から施策の効果を確保
◇ 自治体、地元経済界、交通事業者、道路管理者、警察関係者、ＮＰＯ等、地元の幅広い関係者が参加して事業を推進

モデル事業のメニュー例

環　境　の　改　善

公共交通機関の利用促進

- **通勤交通マネジメント**
  - 従業員のマイカー通勤の自粛等
  - パークアンドライド
- **ＬＲＴの整備・鉄道の活性化等**
  - ＬＲＴプロジェクトの推進
  - ICカードの導入
  - 交通結節点整備
- **バスの活性化**
  - オムニバスタウンサービス改善
  - ＰＴＰＳ
  - バス停改善
  - ﾊﾞｽﾛｹｰｼｮﾝｼｽﾃﾑ
  - ﾉﾝｽﾃｯﾌﾟﾊﾞｽ
  - 共通ICカード

自動車交通流の円滑化

- **道路整備等**
  - 交差点改良等
  - 路上工事の縮減
  - ボトルネック踏切の解消
- **交通規制等**
  - バス専用・優先レーン
  - 違法駐車対策の推進

歩行者・自転車対策

- **関連の基盤整備等**
  - 歩道、自転車道、駐輪場等の整備
  - 地域の合意に基づくﾄﾗﾝｼﾞｯﾄﾓｰﾙの導入

低公害車の導入

- **低公害車等の導入**
  - CNGバスの導入促進
  - 低公害車両の優遇

普及啓発

- **普及啓発活動**
  - 広報活動の実施
  - シンポジウム、イベントの実施等

LRTプロジェクトの推進

ﾊﾞｽﾛｹｰｼｮﾝｼｽﾃﾑ

バス専用・優先レーン

歩道、自転車道の整備

CNGバス等の低公害車の導入

環境改善目標の設定（CO2排出削減量等）

取組主体（事業者等）の継続的・自立的取組の確保

→ **地域における交通環境改善の先導的事例を全国に拡大**